

ご使用前に必ずお読みください。

## upr レンタル商品取り扱い上のご注意

### 安全上のご注意

upr レンタル商品をご使用いただきまして、誠にありがとうございます。

upr レンタル商品をご使用される場合、安全に正しくご使用いただき、人的被害や貴社の財産への損害を未然に防止するために、upr レンタル商品のご使用前には、必ずお読みください。

また、upr レンタル商品をお使いになる部署や職場には必ず配置し、実際にお使いになる方が必要な場合にはいつでも参照できるように、大切に保管してください。

### 注意事項

upr レンタル商品の安全な荷役・運搬・保管を行う上で、誤った取り扱いにより、使用者の負傷や、upr レンタル商品の破損や物的損害を招く恐れがございますので、各項目を守ってご使用ください。

### お願い事項

安全に長期間ご使用いただくために、各項目を守ってご使用ください。

## <各商品共通>

### 注意事項

#### 1、本来の用途以外での使用禁止

upr レンタル商品は、荷役・輸送・保管用物流資材として設計されています。それ以外の用途では絶対にご使用はおやめください。

#### 2、耐荷重以上での使用禁止

upr レンタル商品は、弊社「パレットレンタルのご案内」の使用条件の範囲内でご使用ください。表示耐荷重を超える重量での使用においては、荷崩れやレンタル商品の破損を招く恐れがございます。

また片寄り積みや集中荷重を与えると、仕様範囲内の荷重でも荷崩れや、破損を招く恐れがございますので、絶対におやめください。

#### 3、損傷品及び異常品の使用禁止

upr レンタル商品をご使用の際は、納品時に検収を行い、破損、腐食、変形、汚れの付着、その他何らかの異常があった場合は、怪我や荷物の損傷等に繋がる恐れがございますので、ご使用はおやめください。

#### 4、後加工による仕様の変更禁止

切削や穴開け等の加工は、著しい強度低下を招く恐れがありますので、後加工による仕様変更はおやめください。

#### 5、毒劇物・有害物質への使用禁止

毒物及び劇物取締法に指定されている毒劇物、または人体に付着、吸引した際に有害な物質への使用はおやめください。

#### 6、フォークリフト作業時の警告事項

フォークリフト作業時には「フォーク」を左右均等に、そして水平に差し込み、パレット及び積荷の端部がバックレストに接するまで差し込んでご使用ください。

また多段積み状態での移動は非常に危険ですので、絶対におやめください。

#### 7、路面の確認

upr レンタル商品は、凹凸や傾斜している路面での使用は避け、なるべく平坦な場所でご使用ください。また砂利道、バラスを敷いた所、倉庫内段差のある所等、不安定な場所での使用はおやめください。荷崩れの原因となります。

## 8、作業上の注意

作業時には、作業用長袖、長ズボン、ヘルメット、作業靴、手袋、安全メガネ等を必ず着用してください。

## 9、高積み注意

空パレットを保管する時は、あまり高く積むと、地震、強風等の外的要因にて倒壊する恐れがありますのでご注意ください。強風時の場合は、風に飛ばされないような処置を施してください。

また、高積みされている「パレット」及び「段積み荷物」には登らないようにしてください。

### <プラスチックパレット>

#### 注意事項

##### 1、静電気の注意

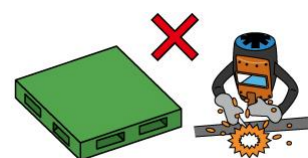
「プラスチックパレット」は、乾燥時に静電気を帯び、接触時に軽い電気ショックを受けることがありますので、ご注意ください。



##### 2、火気厳禁

「プラスチックパレット」は、可燃性の樹脂で作られています。溶接の火花や直火等を当てると、着火し、火災の恐れがありますので、ご注意ください。

※「木製パレット」でも共通の事項でございます。



##### 3、温度環境による破損に注意

「プラスチックパレット」は、極度の高温状態での変形、低温状態での衝撃強度の低下による破損の恐れがありますので、ご注意ください。



##### 4、使用環境の確認

「プラスチックパレット」を自動倉庫や二点支持ラックでご利用される場合、最大積載重量、荷姿、支持スパン、環境温度、積み付け状態等によって使用の可否が異なります。必ず事前に弊社担当者にご相談ください



## 5、水漏れ・油付着に注意

「プラスチックパレット」は、積載面及びフォークリフトのフォークとの接触面には滑り止め用ゴムが設置されており安全を図っておりますが、水濡れや油が付着すると滑り止めの性能が低下し、フォーク作業の急停止、急カーブの際に荷滑りや荷の転倒が発生する恐れがありますので、ご注意ください。



## 6、滑落注意

「プラスチックパレット」は、濡れた手でパレットを運搬すると、滑り落としたりする恐れがありますので、ご注意ください。

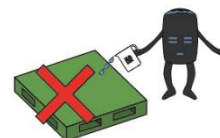


## お願い事項

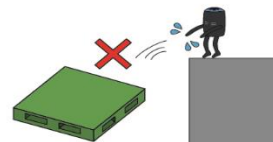
1、「プラスチックパレット」は、直射日光を避けて保管してください。



2、「プラスチックパレット」は、強酸薬品、界面活性剤、有機溶剤、油等の付着により、衝撃強度の低下や曲げ剛性の低下が起こることがありますので、ご使用される場合には、これらの薬品が付着しないようにしてください。



3、「プラスチックパレット」を放り投げたり、パレットの上に人が飛び降りたり、積荷を落としたりしないでください。



## <木製パレット>

### 注意事項

#### 1、使用環境の確認

「木製パレット」を自動倉庫や二点支持ラックでご使用される場合、最大積載重量、荷姿、支持スパン、積み付け状態によって使用の可否が異なります。



#### 2、積み下ろし作業の注意

パレットの上に乗っての荷物の積み下ろし作業はおやめください



### お願い事項

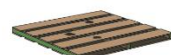
1、「木製パレット」は、直射日光・雨を避けて、屋内に保管してください。



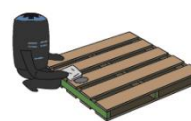
2、「木製パレット」は、「カビ」や「虫」が発生する恐れがありますので、できるだけ湿度のある場所を避けてご使用・保管してください。



3、「木製パレット」には、「ヤニ」の出るものがありますので、注意してご使用ください。



4、「木製パレット」は、薬品、油等の付着、または汚れにより他の積載物に影響を及ぼすことがありますので、ご使用される場合、これらの汚れが付着しないように、してください。



また付着した場合は、布等で綺麗に拭き取ってからご使用・保管してください。

5、フォークリフト等での荷役作業では、丁寧な扱いをしてください。放り投げたり、衝撃を与える等の取り扱い、絶対におやめください。



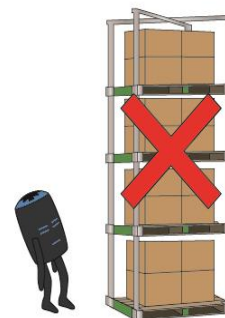
## <ラック・サポーター>

### 注意事項

#### 1、最大積み重ね段数の遵守

「サポーター」使用時に3段を超える段積みは、倒壊や地震等による転倒及びフォーク作業等での荷崩れの原因となり、パレットの破損や人身事故を招く恐れがありますので、絶対におやめください。

また「ラック」使用時については、2段を超える段積みは「サポーター」と同様の事故等が発生する可能性がありますので、絶対におやめください。



#### 2、多段積み状態での移動禁止

「ラック」及び「サポーター」を移動する時は、必ず1台ずつ行ってください。多段積み状態での移動は、「ラック」及び「サポーター」の破損を招き、荷崩れや転倒の恐れがありますので、絶対におやめください。



## <正ネスティングラック・逆ネスティングラック>

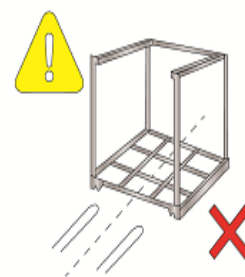
### 注意事項

#### 1、フォーク作業の遵守

フォーク・ツメは、左右均等にラック本体の2/3（横桁の3本以上を目安）以上入っていることを確認し、作業をしてください。

また、フォークは左右均等になるように差し込んで作業をしてください（片荷になるとバランスを失います）。

ラックの搬送は1台ずつ行うようにしてください。段積み状態での搬送は事故に繋がります。



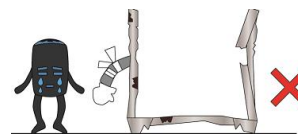
## 2、変形品・錆・破損品の使用禁止

支柱等が変形もしくは錆による腐食・破損が見受けられる場合は、強度の低下や倒壊による重大事故に繋がる危険性がございますので、絶対に使用はおやめください。



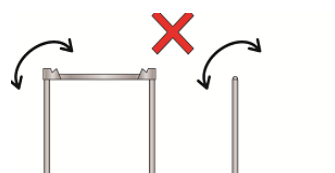
## 3、トラック輸送での注意

輸送時にはラックの固定、荷物のロープ掛け等荷崩れ、落下防止策を必ず施してください。また、輸送時の急発進・急制動・高速走行・悪路の走行には十分に注意して、輸送を行うようにしてください。



## 4、天地逆使用の禁止

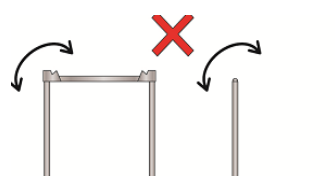
天地を逆にしての使用は、転倒・破損の恐れがあるため、絶対におやめください。



## 5、段積み時の注意

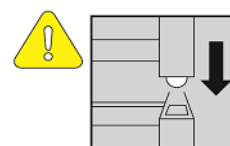
### ①正ネスティングラックの場合

段積みをされる時、下レールが上レールのストッパーに当たるまで押し込んでください。押し込んだ後は、上レールと下レールがかみ合っていること、柱が垂直になっていることを確認してください。



### ②逆ネスティングラックの場合

段積みをされる時、左右の下支柱がストッパーに当たるまで平行に移動し、ピンへ接合してください。ピンがピン受に入っていること、柱が垂直になっていることを確認してください。

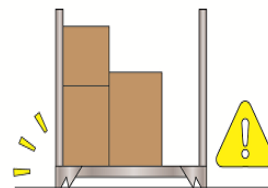


①、②共に確認が不十分だと事故に繋がる可能性がございます。また、事故が発生する可能性がございますので、段積みされているラックには登らないようにしてください。



## 6、均等荷重での積載

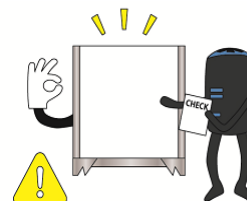
ラック上へ積載される荷物については、荷重が偏ってしまうと、バランスを失い、倒壊する可能性もございますので、台枠上へ均等に積載してください。



## お願い事項

### 1、作業前点検

作業を始める前に、ラックの点検（塗装・錆・変形・損傷等）を行ってください。

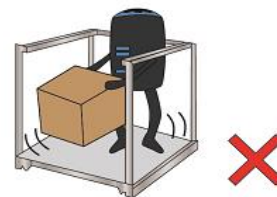


### 2、屋内での保管

ラック不使用時の保管については、できるだけ屋内で保管し、濡れないようにしてください。

### 3、ラック内での作業について

ラック内での作業は、支柱・桁柱で打撲等の怪我をする恐れがございますので、できるだけ行わないようにしてください。



以上